

三期目は、一人会派を脱し、最大会派の保守系「真政会」に所属しました。

同志は、宮本・佐々木・荒木・鮎川議員です、議会経験の豊富な先輩議員、三十・四十代の議員、女性議員と、バランスの良い構成です。

会派入りにおいて、選挙公約「議員定数削減」の考え方について確認しました。

「真政会」は、前期、「現状維持」でしたが、今期は、「削減」の方向という考え方で、一致しました。

三期目のスタート、副議長（任期二年）の役職に就きました。議会の慣例で議会質問ができません、しかし、市長・教育長との会談の機会が増え、市政運営について提言できる機会が格段と増えました。

三期目、会派同僚議員とも力を合わせ、市民のお役に立てる議員となるべき、謙虚に研鑽を積んでまいります

お伝えしたいこと◆最大会派に所属しました